

(1)の正答例

式

$$12 \div 30 = 0.4$$

$$15 \div 30 = 0.5$$

答え（5年生は40%で、6年生は50%）

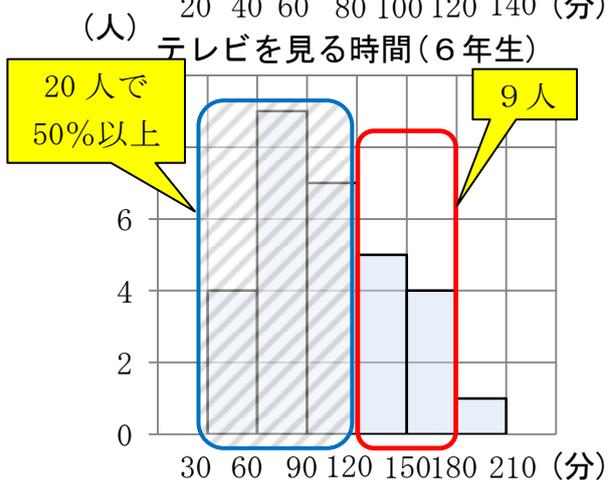
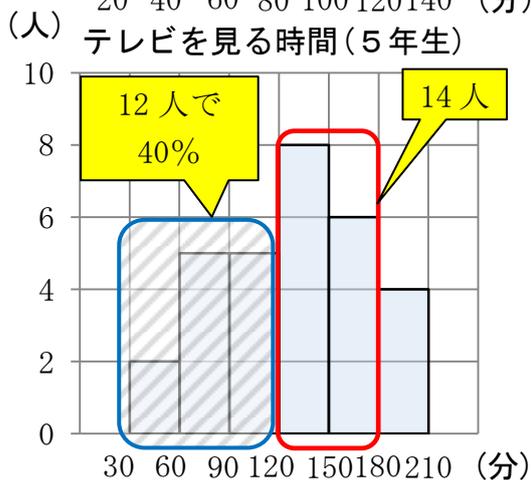
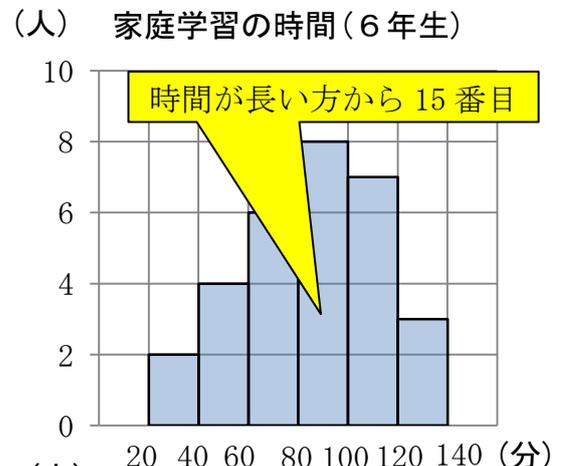
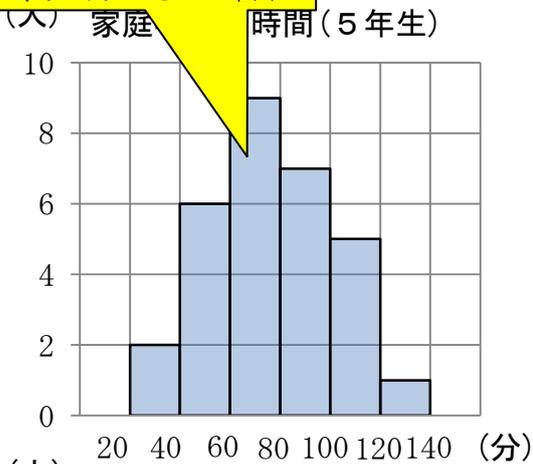
割合＝比べられる量÷もとにする量

 もとにする量となる各学年の
 人数は、それぞれ30人です。

(2)の正答例

- ア 家庭学習の時間が、長い方から15番目の人が80分以上100分未満のはんにいるのは（6年生）。
- イ テレビを見る時間が、2時間以上3時間未満という人の人数が多いのは（5年生）。
- ウ テレビを見る時間が、2時間未満の人が学年の人数の50%以上をしめているのは（6年生）。

時間が長い方から15番目



(3)の正答例

- ・ 5年生は6年生に比べて家庭学習の時間が短く、テレビを見る時間が長い。
- ・ 6年生は5年生に比べて家庭学習の時間が長く、テレビを見る時間が短い。
- ・ 家庭学習の時間は、6年生は80分以上の人数が19人で全体の半数以上だが、5年生は80分未満の人数が17人で全体の半数以上になっている。
- ・ テレビを見る時間は、6年生は120分未満の人数が20人で全体の半数以上だが、5年生は120分以上の人数が18人で全体の半数以上になっている。

〔家庭学習の時間を比べよう〕

	5年生	6年生
いちばん人数の多いはんい	60分以上 80分未満	80分以上 100分未満
100分以上の人数の割合	20%	約 33%
60分未満の人数の割合	約 27%	20%

〔テレビを見る時間を比べよう〕

	5年生	6年生
いちばん人数の多いはんい	120分以上 150分未満	60分以上 90分未満
150分以上の人数の割合	約 33%	約 17%
90分未満の人数の割合	約 23%	約 43%

柱状グラフから5年生と6年生の特ちょうをとらえ、グラフから読み取ったことを関連付けて答えよう。

